



第68期 ビジネスレポート

2015年4月1日 >>> 2016年3月31日



綜研化学株式会社

証券コード：4972

ごあいさつ

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
さて、ここに、当社第68期(2015年4月1日から2016年3月31日まで)のビジネスレポートをお届けし、当社グループの事業概況をご報告申し上げます。

2016年6月
代表取締役社長 逢坂 紀行



●当期の事業概況

当期の経済情勢は、海外では中国やアジア新興国の景気減速が顕著になり、国内では雇用情勢が回復傾向にあったものの個人消費が伸び悩み、年明け以降は急速に円高が進行するなど、先行き不透明かつ厳しい状況にありました。

このような事業環境のもと当社グループは、中国市場でのコスト競争力の向上、新規分野・地域での積極営業展開および新製品開発・展開によるシェア拡大に注力するとともに、ナノインプリント事業の受注拡大、次世代を担う新製品・新規事業の開発に取り組んでまいりました。

しかしながら、中国景気減速の影響を受けて需要が低迷した特殊機能材および加工製品の販売が減少したことなどにより、売上高は前期を下回りました。利益につきましても、継続的なコスト削減への取り組みに成果がありましたが、売上高の減少を吸収するまでには至らず、加えて為替相場変動の影響を受けて為替差損を計上したことなどにより、前期を下回る結果となりました。

●次期の見通し

次期の取り組みといたしましては、中国市場における収益基盤の強化を図るため、生産能力向上によるコスト競争力・収益力の確保に注力するとともに、環境変化に応じた機動的な事業運営体制を構築・推進し、既存事業のシェア拡大を図るために、市場や顧客ニーズへの対応力を強化するとともに、新たな事業分野・地域の

探索など事業領域の拡大に注力してまいります。また、ナノインプリント事業の有望事業分野を特定して事業基盤の確立を急ぐとともに、新たな製品・サービスの創出に向けた取り組みを具体化してまいります。

これらを踏まえて、次期の業績といたしましては、売上高270億円、経常利益13億円、当期純利益8億円を目論んでおります。次期を最終年度とする中期経営計画「New Value-2016」の数値目標に対しては大幅に下回る状況にありますが、基本方針として掲げたアジア地域での収益規模の拡大、新たな製品・サービスの創出に向けた取り組みをやり抜き、事業環境の変化に強い事業構造への変革を目指してまいります。

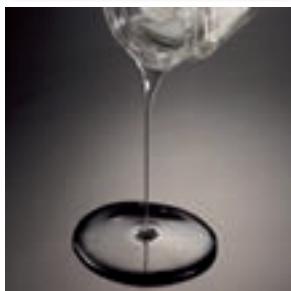
今後も皆さまのより一層のご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

連結業績ハイライト



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

粘着剤

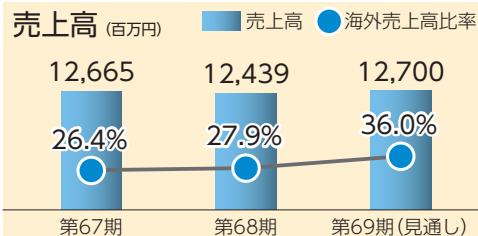
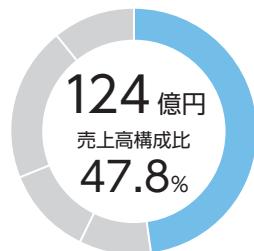


当期 両面テープ等の一般用途向けの販売数量が増加しましたが、液晶ディスプレイ用途の需要が低迷したことにより、売上高は前期を下回りました。

次期 液晶ディスプレイ分野での需要拡大が見込まれる中国市場でのシェア獲得に注力するとともに、これまでに進めてきたシェアが低い分野での新製品の本格立ち上げに取り組んでまいります。

主な用途

光学フィルム
両面テープ
ラベル用



微粉体

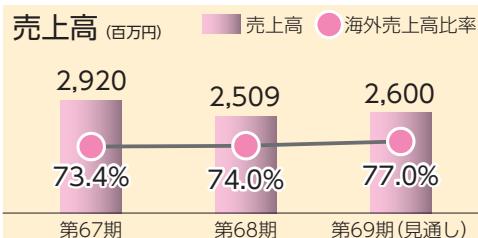
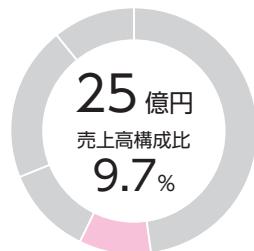


当期 中国市場での光拡散フィルム用途の需要が低迷したことに加え、情報記録用途の販売が減少したことにより、売上高は前期を下回りました。

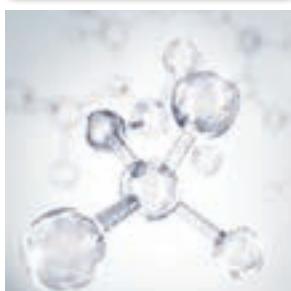
次期 需要回復が見込まれる中国市場でのシェアの維持・向上を図るため、顧客ニーズに応じた新製品を本格投入するとともに、将来に向けた付加価値の高い新製品の開発・販売に取り組んでまいります。

主な用途

LCD用光拡散剤
トナー添加剤
化粧品



特殊機能材

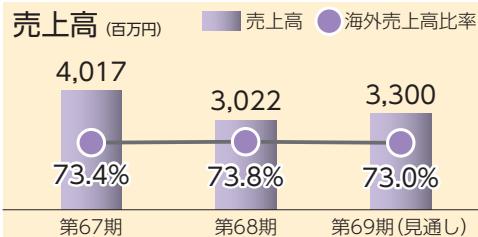
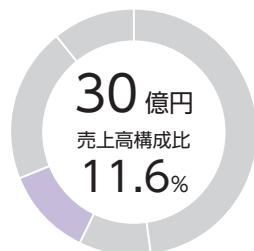


当期 中国市場での電子回路材料用途の需要が低調に推移したことなどにより、売上高は前期を下回りました。

次期 中国市場での需要回復は期待し難い状況にあります。新製品展開による収益性の向上を図るとともに、環境配慮型機能性アクリル樹脂製品による新規用途・顧客開拓に取り組んでまいります。

主な用途

電子基板材料
印刷インキ



加工製品

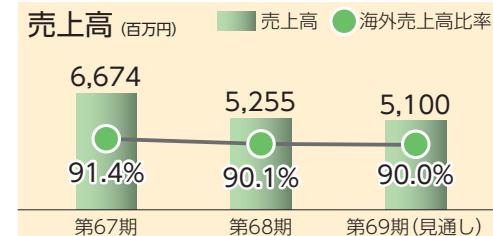


当期 中国景気減速の影響を受けて需要が低迷した家電、情報電子機器分野の販売数量が減少し、売上高は前期を下回りました。

次期 需要が低迷し、競争が激化する中国市場において、競争優位性のある新製品展開によるシェア拡大に注力するとともに、最新鋭設備の本格稼働により、生産効率や品質の向上など、更なる競争力強化に取り組んでまいります。

主な用途

情報電子機器
家電
建築



装置システム

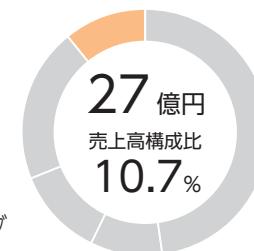


当期 前期から受注が回復傾向にあった設備関連の工事完成高が増加し、売上高は前期を上回りました。

次期 設備関連での新たな設備技術の開発・展開による新規分野・顧客の開拓、ボイラー・熱媒体油での新製品展開によるシェアの拡大、メンテナンスでの設備診断による顧客ニーズの掘り起こしに取り組んでまいります。

主な製品等

熱媒ボイラー
熱媒体
メンテナンス
プラントエンジニアリング



TOPICS

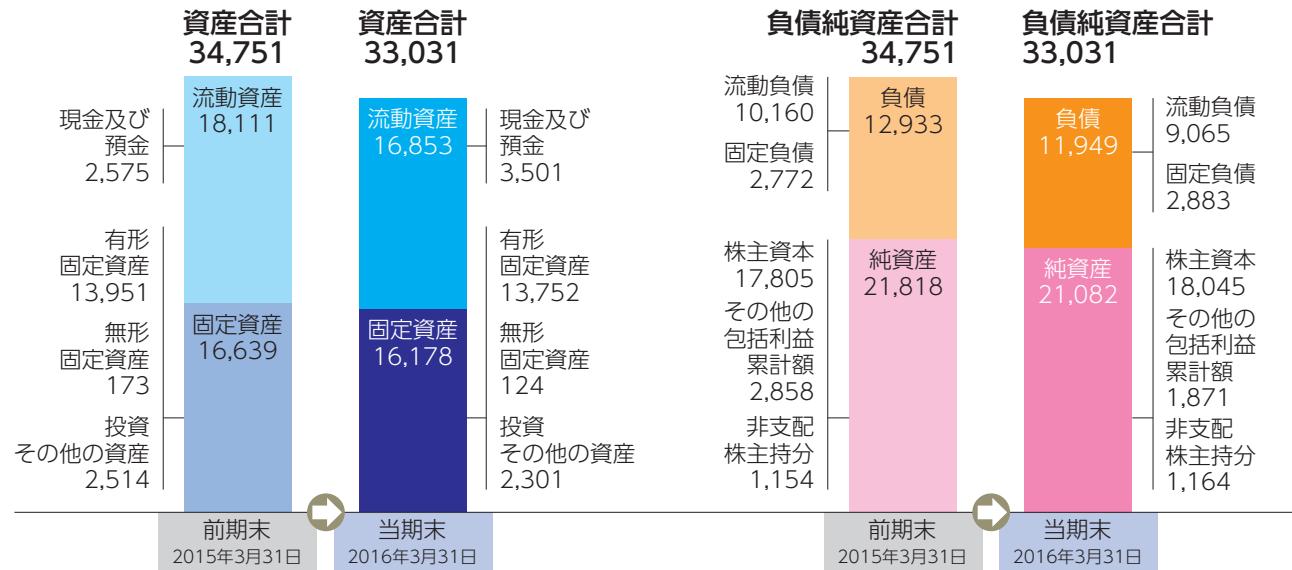
寧波綜研化学有限公司での加工製品製造設備更新

中国寧波市の工場において、老朽化設備の更新にあわせて、最新鋭の加工製品製造設備の導入を進めております。これにより、生産効率向上による低コストかつ高品質な製品供給を実現し、競争が激化する中国市場での競争力強化を図るとともに、省力化、省エネルギーによる環境負荷の低減に繋げてまいります。

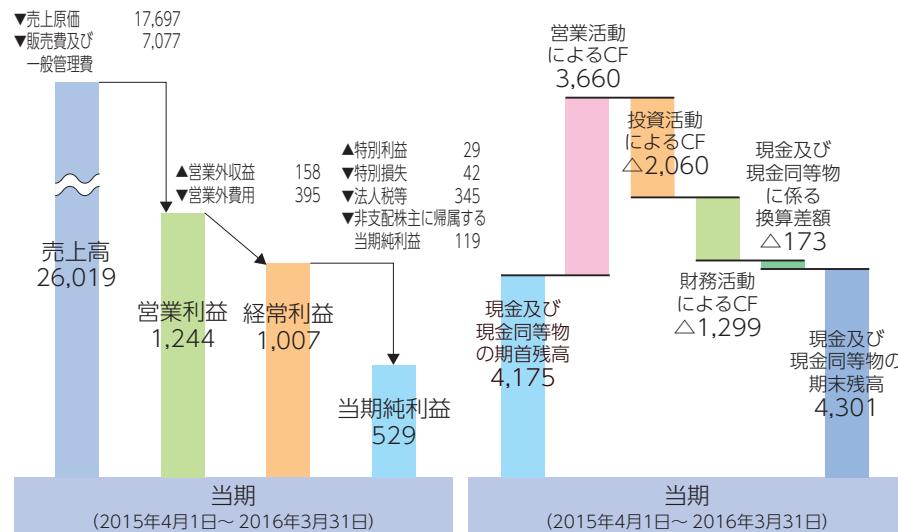


(2016年3月31日現在)

連結貸借対照表の概要 (単位：百万円)



連結損益計算書の概要 (単位：百万円)



注) 当期純利益は、「親会社株主に帰属する当期純利益」を記載しています。

連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位：百万円)

Check!

Point 1

① 連結貸借対照表
売上高の減少により売上債権や棚卸資産が減少したことなどから資産が減少しています。一方、海外子会社での借入金返済などにより負債が減少し、円高影響により純資産が減少しています。

Point 2

② 連結キャッシュ・フロー計算書
営業活動によるCFは、税金等調整前当期純利益9億94百万円、減価償却費17億18百万円と、運転資金の減少等により8億86百万円増加した結果、36億60百万円となりました。

会社概要

社名 綜研化学株式会社

資本金 3,361,563千円

主要な事業内容

- ケミカルズでは、粘着剤、微粉体、特殊機能材、加工製品等の開発、製造、販売を行っております。
- 装置システムでは、装置・システムの販売、生産システムのエンジニアリング、プラントのメンテナンス、熱媒体油の輸入販売を行っております。

役員 (2016年6月23日現在)

代表取締役社長	逢坂紀行
取締役	御手洗寿雄
取締役	佐藤雅裕
取締役	福田純一郎
取締役	泉浦伸行
社外取締役	荒井寿光
常勤監査役	阿部英紀
監査役	池田裕治
社外監査役	西田まゆみ
社外監査役	鈴木仁志

事業所

事業所名	所在地
本社	東京都豊島区高田3-29-5
狭山事業所	埼玉県狭山市広瀬東1-13-1
浜岡事業所	静岡県御前崎市池新田8665-1

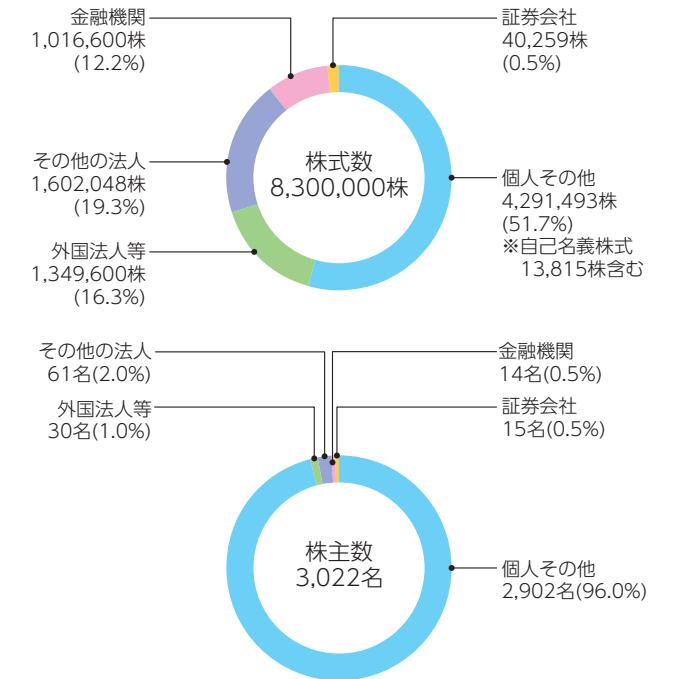
主要な子会社等

- 綜研テクノックス株式会社
- 綜研化学(蘇州)有限公司
- 寧波綜研化学有限公司
- Soken Chemical Asia Co., Ltd.
- 綜研高新材料(南京)有限公司

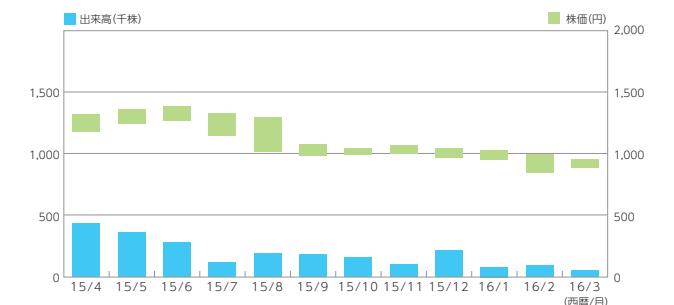
注) Soken Chemical Singapore Pte. Ltd. は、2015年12月17日付で清算終了いたしました。

発行可能株式総数 33,200,000株
発行済株式の総数 8,300,000株
株主数 3,022名

所有者別株式分布状況



株価(高値・安値)および株式出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
期末配当金 支払基準日	3月31日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	 0120-782-031
単元株式数	100株
公告の方法	当社のホームページに掲載 URL: http://www.soken-ce.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ (スタンダード)

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記の電話照会先にご連絡ください。

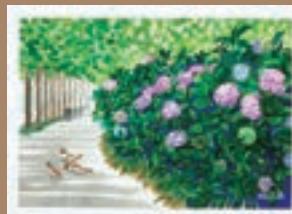
【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

綜研化学株式会社

Soken Chemical & Engineering Co., Ltd.

本社 〒171-8531 東京都豊島区高田三丁目29番5号
TEL: 03-3983-3171 FAX: 03-3988-9216
URL: <http://www.soken-ce.co.jp>



本レポートの表紙絵は、障がい者ライブラリー「アートビリティ」に登録されている、アーティスト飯田弘道さんの作品(作品名:「花の誘い」)を使用させていただきました。

飯田弘道 (いいだ ひろみち)

1936年~2015年
多摩美術大学卒業後、グラフィックデザイナー、フリーのカメラマンとして活躍し、APA展入選やJPS展銀賞受賞など、数多くの受賞歴を誇り、御逝去される直前まで創作活動をつづけられ、常に“美しさ・粋”を意識された生涯現役の作家でした。
2008年、「第20回アートビリティ大賞」にて日立キャピタル特別賞受賞。
2009年、「第21回アートビリティ大賞」にて大賞受賞。
2010年、「第16回マスターズ大東京展」にて佳作受賞。

アートビリティ

1986年に社会福祉法人東京コロニーが、障がい者アーティストが自立し、自活することを支援するために設立したアートギャラリーで、作品の使用料がアーティストに還元されています。

当社ホームページのご案内

当社の決算情報や適時開示情報などのIR情報がご覧になれます。



<http://www.soken-ce.co.jp/>